

【報告事項】

1 福岡県の職員の給与等に関する人事委員会報告及び勧告の概要について

（警務部）

警察本部から「福岡県人事委員会から「福岡県の職員の給与等に関する報告及び勧告」が行われた。民間給与との較差是正及び諸手当の見直しの必要性について報告がなされ、民間給与との較差に基づく改定及び諸手当の見直しにかかる勧告がなされた。」旨の報告があった。

公安委員から「10月から最低賃金が引き上げられているが、民間給与との比較は、どの時期になされたものか。」旨の発言があり、警察本部から「本年4月分の民間給与と比較されている。公務員の給与は民間給与との比較によって改定されるので、後追いの改定になる。」旨の説明があった。

2 福岡武道館の開館記念式典等の開催について

（警務部）

警察本部から「新たな福岡武道館の開館に伴い、開館記念式典、合同演武会及びオープニングイベントを開催し、新たな福岡武道館の開館を県民に周知するとともに、利用促進を図ることを目的に実施するもので、開館記念式典は12月20日午前10時から、合同演武会は同日午後2時から開催し、オープニングイベントは来年1月24日午前10時から開催する。」旨の報告があった。

3 風営適正化法違反事件被疑者の逮捕について

（生活安全部）

警察本部から「久留米警察署、筑後警察署及び組織犯罪捜査課ほか1所属は、福岡県久留米市所在の社交飲食店において、共謀して無許可営業及び名義貸しをしたとして、10月7日、福岡県久留米市居住の飲食店経営の男性ほか1人を逮捕した。」旨の報告があった。

公安委員から「被疑者らは、暴力団とのつながりはあるのか。」旨の発言があり、警察本部から「暴力団とのつながりがあるとみて捜査をしている。」旨の説明があった。

公安委員から「名義貸しは、無許可営業に関する捜査の過程で判明したのか。」旨の発言があり、警察本部から「別件捜査の過程で、飲食店経営者の男性が過去の違反行為により風俗営業許可が取得できない立場にあったことや、スマートフォンの解析捜査などにより名義貸しが判明した。」旨の説明があった。

4 偽造有印私文書行使及び詐欺未遂事件被疑者の逮捕について

(刑事部)

警察本部から「早良警察署、直方警察署及び捜査第二課は、債権買取代金の回収名目に現金をだまし取ろうと考え、4月15日、甲社従業員に対し、甲社が乙社に10億円を貸したという偽造金銭借用証書、前記債権を甲社が被疑者に譲ったという偽造債権譲渡契約書及び前記債権を被疑者が3億円で甲社から買い取ったという偽造領収書を提示して「先代から買った債権の支払いを受けるために乙社に行ったら、甲社に払い終わっていると言われた。買ったときの3億円だけでも返してほしい。」等とうそを言い、現金をだまし取ろうとしたが、甲社従業員に偽造文書と見破られ未遂に終わったとして、10月2日、福岡市早良区居住の無職の男性を逮捕した。」旨の報告があった。

公安委員から「乙社は実在する会社なのか。」旨の発言があり、警察本部から「実在する会社である。」旨の説明があった。

5 ツール・ド・九州2025福岡ステージに伴う警察措置について

(交通部・警備部)

警察本部から「ツール・ド・九州2025については、10月10日から13日までの4日間、長崎県、福岡県、熊本県、宮崎県、大分県で開催され、「福岡ステージ」は10月11日に開催される。コースについては、筑後市の筑後広域公園をスタートし、八女市の周回コースを6周半し、旧国鉄矢部線の黒木駅跡でフィニッシュする約124キロとなっている。大会当日は交通部長を長とする「県警備本部」を設置するとともに、コースを管轄する警察署に署長を長とする「現地警備本部」を設置し、約180人体制で各種対策に当たることとしている。」旨の報告があった。

公安委員から「イベント会場は設置されるのか。」旨の発言があり、警察本部から「スタート地点とフィニッシュ地点においてイベントが予定されている。」旨の説明があった。

6 死亡ひき逃げ事件被疑者の逮捕について

(交通部)

警察本部から「博多臨港警察署及び交通捜査課は、10月7日午前5時22分頃、大型貨物自動車を運転し、会社から港湾道路に左折進行する際、前方歩道上を歩行中の被害者に衝突、轢過したにもかかわらず、救護等の措置を講じることなく現場から逃走したとして、同日午後5時44分、福岡市東区居住のトラック運転手の男性を逮捕した。」旨の報告があった。

公安委員から「先週の定例会でも、トラック運転手による死亡ひき逃げ事件の報告を受けたが、何か対策をしているのか。」旨の発言があり、警察本部から「トラックによるひき逃げ事件が続いていることから、トラック協会に働きかけて、運転手に対する事故防止等の指導・教養を依頼している。」旨の説明があった。

7 東京ディズニーリゾートスペシャルパレード開催に伴う警察措置について

(警備部・交通部)

警察本部から「東京ディズニーリゾートスペシャルパレードは、ディズニーキャラクターが「夢と笑顔」を届けることを目的に、全国各地でパレードを行うイベントであり、県内では、2018年に門司みなと祭で開催されて以来、7年ぶりの開催となる。10月19日に北九州市八幡西区黒崎所在のふれあい通りから山手通りにおいて開催され、当日は多くの人出による混雑が見込まれることから、八幡西警察署に署長を長とする「警備本部」を設置し、約150人体制で各種対策に当たることとしている。」旨の報告があった。

公安委員から「開催場所の道路の幅員は広くない上、全国からディズニーファンが訪れると思われるが、混雑対策は大丈夫か。」旨の発言があり、警察本部から「観衆の密集度合いをコントロールしながら山手通りに伸ばしていく計画を立てている。」旨の説明があった。

8 サイバーインシデント共同対処訓練の実施について

(警備部)

警察本部から「サイバーインシデント発生時における被害通報のタイミング、証拠保全、被害拡大の防止等の初動対処について、サイバー攻撃の標的となるおそれのある事業者と警察が共同で訓練することにより、相互に対処能力の向上を図る目的で、10月22日、警察本部において、サイバーインシデント共同対処訓練を実施する。」旨の報告があった。

公安委員から「共同対処訓練の内容は公表するのか。」旨の発言あり、警察本部から「広報予定である。」旨の説明があった。

9 経済安全保障セミナーの開催について

(警備部)

警察本部から「事業者に対し、技術情報等の獲得に向けた外国からの働き掛けの手口やその対策について、経済安全保障の専門家を招聘したセミナーを開催することで、事業者における危機管理意識の向上や自主的な対策の促進を図る目的で、10月24日、博多サンヒルズホテ

ルにおいて、経済安全保障セミナーを開催する。」旨の報告があった。

公安委員から「警察の担当分野が広がり続けていると感じるが、経済産業省等との連携は図れているのか。」旨の発言があり、警察本部から「今回は警察が主催しているが、経済産業省等の政府関係機関が主催するセミナーにも参加しており、連携は図れている。」旨の説明があった。